



関町小通信

令和5年度9月号
練馬区立関町小学校
学校だより

2学期が 始まりました

校 長 加園 正子

今年の夏休みも酷暑でしたが、皆様のご家庭では、どのような夏休みをお過ごしになられましたか。教員にとっての夏休みは、気分をリフレッシュする充電期間と、2学期の準備や研修の期間でもあります。本校でも、講師の先生をお招きして、ホワイトボードを使いながら、ファシリテーター（話し合いの進行役）としての力を高める研修を行いました。今回の研修の経験を生かし、対話を大切にしたい問題解決学習に取り組んでいきます。

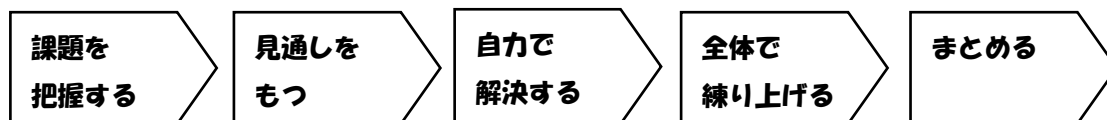


◆◆◆研究主任の渡辺裕太主任教諭（算数少人数担当）より◆◆◆

本校ではこれまで、ユニバーサルデザインの手法を取り入れ、どの児童も生き生きと学習に取り組めるよう授業改善に取り組んできました。成果としては、どの児童も授業に参加できる場面が増え、友達と対話しながら、考えを深めることができるようになってきました。このことは、今年5月に東京都の4～6年生を対象に行われた「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果にも現れ、「授業では、他の人と考えを交流しながら課題を解決する活動を行っている」と回答した本校児童は82%（都79%）、「他の人と相談して考えを深めようとしている」と回答した本校児童は76%（都70%）、「算数で学習した言葉を使って自分の考え方を説明している」と回答した本校児童は81%（都76%）と、都を上回りました。一方、「算数の授業で学習した内容について、疑問に思ったことや興味をもったことを調べるようにしている」と回答した本校児童は65%（都67%）と都をやや下回る傾向がありました。

今年度から、今まで以上に学びが深まるように『「数学的な見方・考え方」を働かせ、問題解決する児童の育成』を研究主題として、授業研究すすめて参ります。

問題解決学習のイメージ



具体的には、・児童が問題解決に向けた見通しをもたせられるようにする工夫

・思考を深めるノート作り（問題解決型の学習に沿ったノート）等に取り組めます。

こんな姿を目指します…

ここがいつもと違って難しいな。



ここに目を付けて、こうしたらできそうだ。



今日の授業の始めは～だったけど、〇〇したら解決できた。